

様式 9

「第2期 富士見市自殺対策計画（案）」に対する意見募集の結果について

令和4年3月11日

健康増進センター

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。
ご協力に感謝申し上げます

【意見募集の集計結果】

1	意見募集期間	令和4年1月11日（火）から 令和4年2月10日（木）まで	
2	意見の件数	4件	
3	意見提出方法	ホームページ応募専用フォーム	1人
		郵送	0人
		ファクシミリ	0人
		直接持参	1人
4	反映状況	A 意見を反映し、案を修正したもの	件
		B 既に案で対応済みのもの	2件
		C 今後の参考とするもの	2件
		D その他	件

【募集意見】 (4件)

No	意見概要	市の考え方	反映状況
1	P44 第4章 3 地域で安心して暮らせる環境整備 市の取組 (2) 「気づき、見守りができる人材の育成」について、職員向けゲートキーパー研修（職員課）（健康増進センター）を実施することとしているが、生活困窮者に最初に接点を持つのは、納税課の可能性が高い。納税課職員もゲートキーパー研修を受けさせ、納税相談に	職員向けゲートキーパー研修は全職員を対象としているため、収税課職員も出席しています。 引き続き一人でも多くの職員がゲートキーパーとしての意識を持ち、気持ちに寄り添う窓口業務を行えるよう努めてまいります。	B

	<p>来た市民に対して、安易に「生活保護を申請したらどうですか？」などというのではなく親身になって相談を受ける窓口を案内するようにはしてはどうか？</p>		
2	<p>P10 背景にいろんな悩みがあってうつ状態になり自殺につながっているの、市民のためのうつ病について講演会を企画してください。</p>	<p>うつ病などこころの病に関する悩みに対してはこころの健康相談で対応しています。 講演会に関しては、今後の事業展開の中で参考とさせていただきます。</p>	C
3	<p>P36 相談支援センターNPOアドバンスの宣伝と充実。町会にチラシを配布してはどうか。健康増進センターに相談する方も多いため、精神相談員を置いてください。</p>	<p>悩みや抱えている問題、対象者に応じた相談先について、市民の目に留まる周知方法をさらに充実してまいります。 健康増進センターでは様々な悩みや問題に対し適切な窓口につなげております。今後も引き続き、各関係機関と連携を図って参ります。</p>	C
4	<p>P38 自殺対策事業について「ひとつも知らない」36.7%は問題である。予防週間、対策強化月間の前の月に広報に特集記事を載せては認知度が広がると考える。 こころの体温計てどんなものですか？</p>	<p>9月の「自殺予防週間」3月の「自殺対策強化月間」では広報富士見、市ホームページ、市SNSに記事を掲載し、公共施設や駅にポスター掲示を行っていますが、更なる周知を努めてまいります。 こころの体温計とは、パソコンやスマートフォン、携帯電話から簡単な質問に答えるだけで、ストレス度や落ち込み度など、自分自身や家族等のこころの状態をチェックできるシステムです。結果とともに、相談窓口をご案内していますので、お気軽にご利用ください。</p>	B